

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	ブラッシュアップ英語Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1単位	開講時期	後期		
必修・選択の別	選択・必修						
担当者	福井 令恵						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の仕組みについて基本事項を理解します。 ・最終的には、コミュニケーションをとる際に習得した知識が応用できるようになることを目指します。 						
日程と内容	<p>第1回：Introduction 導入講義 授業の概要と進め方、成績評価方法などの説明</p> <p>第2回：I Read It in a Magazine.</p> <p>第3回：I Read It in a Magazine.</p> <p>第4回：What Did You Do on Sunday?</p> <p>第5回：The Goats Were Dancing.</p> <p>第6回：まとめテスト（第1回～第5回までの内容）</p> <p>第7回：If Animals Could Talk.</p> <p>第8回：If Animals Could Talk.</p> <p>第9回：Been There, Done That.</p> <p>第10回：Been There, Done That.</p> <p>第11回：まとめテスト（第6回～第10回目までの内容）</p> <p>第12回：Studying Can Be Tiring.</p> <p>第13回：Studying Can Be Tiring.</p> <p>第14回：半期のまとめ</p> <p>第15回：定期試験</p> <p>第16回：英字新聞</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	50%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	英語表現力を高めるという到達目標を達成するために、教科書以外にも、授業内で適切な素材を随時紹介し、幅広い表現を身につけるように授業を進めた。試験の結果とアンケートの回答から、おおむね到達目標を達成したと考えられる。						
反省点	上に記したとおり、全体としてはおおむね、到達目標を達成したと考えられるが、試験の結果などから、一部の学生については、授業到達目標に達成していないことが明らかになった。英語への苦手意識の強い学生に対する、より効果的なアプローチについて考える必要がある。						
来年度の計画	該当なし。						
授業評価アンケートに対するコメント	設問1「授業の内容は理解できましたか」、設問2「教員の説明のしかたは分かりやすかったですか。」、設問14「この教員の授業を10点法で評価してください。」の数値からは、おおむね授業に対する満足度が高かったようである。また 設問13「あなたはこの授業の予習または復習をしましたか。」という数値も前期に比べて、高くなっており、授業外での学習状況についても、改善がみられた。						
履修登録者数	35名	定期試験 受験者数	29名	合格者数	22名	合格率	76%